

2024年6月10日

関係各位

公益財団法人 日本水泳連盟
日本泳法委員会

拝啓 関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、本委員会所管の各事業にご協力ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度本委員会では、第69回日本泳法大会を来る8月24日(土)・25日(日)の両日、広島県広島市のひろしんビッグウェーブ(総合屋内プール)で開催することといたしました。

つきましては、大会要項及び申込書等関係書類を日水連ホームページに掲載しましたので、該当ページより取得してください。お申込みにあたっては、必ず本年用申込書(申請書)をご使用ください。

【本年の変更点・留意点】

- ① 横泳ぎ競泳は大会1日目にタイムレース決勝で行います。2日目は行いません。
- ② 大会1日目の支重競技と横泳ぎ競泳の実施順にご注意ください。詳細は要項を確認してください。
- ③ 「泳法競技マスタークラス」を試行いたします。当競技への出場申し込みは、従来の競技、資格審査への申込とは別に行ってください。詳細は別紙「泳法競技マスタークラス実施要領」をご覧ください。
- ④ 「範士資格審査」の審査申込書についての規定改定
従来規定しておりました、審査申込書への「加盟団体長の承認印」は不要となりました。
- ⑤ 各種競技への出場申込金、各種審査への受査申込金及び合格資格の登録料について料金改定いたしましたのでご注意ください。

【各種書類や情報の取得方法】

- ①すでに予告したとおり、必要書類等は原則として下記から取得してください。

公益財団法人日本水泳連盟公式ホームページ

「日本泳法」→「大会情報」→「日本泳法大会」→「第69回日本泳法大会」

「お知らせ(委員会)」→「カテゴリー・日本泳法委員会を選択」

「第69回日本泳法大会周知ブログ」 <https://nihoneihou-comp69hiroshima.blogspot.com/>

ブログには、各種申込書をExcel形式で提供しております



- ②なお、変更点等は「お知らせ(委員会)」及び「第69回日本泳法大会周知ブログ」に随時掲載いたします。
- ③ホームページからの書類取得に不都合がある場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

【その他】

資格登録者の物故情報等のご連絡も、日本泳法委員会総務担当宛にお願い致します。

敬 具

【お問合せ先：総務担当 土屋 守史】

携帯tel: 090-4024-8980

e-mail: nihoneihou+Competition@gmail.com

第69回 日本泳法大会

- ◇主催 (公財) 日本水泳連盟
◇主管 (一財) 広島県水泳連盟
◇期日 2024年8月24日(土)・25日(日)
◇会場 ひろしんビッグウェーブ(総合屋内プール)
(〒732-00684 広島県広島市東区牛田新町1-8-3)

◇大会内容(出場条件及び申込金・登録料) ※資格審査申込金は消費税込、その他は課税対象外

(1) 競技の部 日本泳法競技規則[平成30(2018)年4月1日改正・施行]に従って実施する。

- ① 泳法競技 男・女 15歳以上、25歳未満の者 申込金3,000円
(平成11(1999)年4月2日～平成21(2009)年4月1日生まれの者)
- ② 同 ジュニアクラス 男・女 9歳以上、15歳未満の者 申込金1,000円
(平成21(2009)年4月2日～平成27(2015)年4月1日生まれの者)
- ③ 団体泳法競技 性別区分なし・15歳以上の者 申込金10,000円
1団体につき、同一流派の15歳以上の選手5～6名で編成する1チームの
申込とする。但し、泳法競技の出場申込者は申込みできない。
- ④ 同 シニアクラス 性別区分なし・60歳以上の者 申込金10,000円
1団体につき、同一流派の60歳以上の選手5～6名で編成する1チームの
申込とする。但し、団体泳法競技の出場申込者、範士・教士資格保有者
は申込みできない。
- ⑤ 支重競技 男・女 年齢区分なし 申込金2,000円
⑥ 横泳ぎ競泳 男・女 年齢区分なし 申込金2,000円

※①～④の複数競技への申込みはできない(③と④は別選手の場合、同一チームの申込みは可)。

(2) 資格審査の部 日本泳法資格審査規程[令和6(2024)年4月1日改正・施行]に従い実施する。
複数資格の同時受査はできない。

- ① 游士 25歳以上の者(平成11(1999)年4月1日までに生まれた者)
申込金5,500円、登録料20,000円
- ② 練士 次の各号のいずれかに該当する者
ア. 令和3(2021)年度までに今回受査する流派で游士を取得した28歳以上
の者(平成8(1996)年4月1日までに生まれた者)
イ. 受査する流派で泳法競技に出場し予選を通過した実績を有する者、あ
るいは受査する流派で泳法競技に3回以上出場し競技した経験を有す
る者で25歳以上の者(平成11(1999)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料40,000円
- ③ 教士 令和1(2019)年度までに受査する流派で練士を取得した30歳以上の者
(平成5(1993)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料60,000円
- ④ 範士 平成26(2014)年度までに受査する流派で教士を取得した45歳以上の者
(昭和54(1979)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料90,000円
- ⑤ 修水 令和3(2021)年度までに受査する流派で游士を取得した練士未取得の28歳
以上の者(平成8(1996)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料40,000円
- ⑥ 和水 令和1(2019)年度までに受査する流派で修水若しくは練士を取得した50歳
以上の者(昭和49(1974)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料60,000円
- ⑦ 如水 令和1(2019)年度までに受査する流派で教士若しくは和水を取得した60歳
以上の者(昭和39(1964)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料90,000円

(3) 表彰の部 申込金（申請料）不要

下記のいずれかに該当する者に対し、本人の申請に基づき日本泳法大会永年出場者表彰を行う。

- ① 大会出場年の4月1日現在満60歳以降において、日本泳法大会に5回連続（中止となった65回大会を除く）で出場した者
- ② 大会出場年の4月1日現在満60歳以降において、日本泳法大会に10年間で7回以上出場した者ただし、表彰は1回限りとし、回数は本年を含み、連続に出場とは各競技出場と各資格受査をいう。

(4) 「泳法競技マスタークラス」（試行） 参加申込要領については別紙を参照すること。

◇大会（競技）内容

※ 申込者数確定後に同一日の中でプログラム順を決定するので、変更する場合がある。大会前日の監督者会議で確認すること。

第1日目 8月24日（土） 10:00 開会宣言

1. 泳法競技 予選 女子
2. 資格審査 <練士><教士>
3. 泳法競技 予選 男子
4. 泳法競技ジュニアクラス
5. 資格審査<修水><和水><游士><如水><範士>
6. 支重競技 決勝
7. 泳法競技ジュニアクラス表彰式
8. 横泳ぎ競泳 タイムレース決勝

第2日目 8月25日（日） 9:00開始 15:00閉会式

1. 横泳ぎ競泳、支重競技表彰式
2. 団体泳法競技 1回戦から決勝
3. 団体泳法競技シニアクラス 1回戦から決勝
4. 泳法競技 決勝
5. 泳法競技マスタークラス（試行）
6. 表彰式
7. 閉会宣言

◇申込規定

(1) 資格

- ① 競技の部出場者は、（公財）日本水泳連盟「日本泳法」の競技区分に、2024年度団体登録および競技者登録を完了している団体および選手とする。
- ② 係員を除く競技役員（資格審査委員・審判員等）は競技の部に出場することはできない。
- ③ 競技の部、資格審査の部、表彰の部共に、参加年齢は令和6（2024）年4月1日現在の満年齢による。

(2) 申込方法

① 申込金

- ・上記、各競技種目、資格審査に記載されている申込金を、（公財）日本水泳連盟の指定口座に郵便振替で振替ること。

納金方法は郵便振替のみとし、日本水泳連盟事務局での受付は一切行わない。

<納金先>

口座番号：00130-1-5178

加入者名：（公財）日本水泳連盟

通信欄：「第69回日本泳法大会申込金」と記載し、併せて「所属団体名」を明記する

② 申込用紙・申請書の提出

- ・所定の「申込用紙」「申請書」と、郵便振替払込請求書兼受領証のコピーを添付した「申込金納入表」で申込むこと。
- ・申込は各団体、チームごとに一つに取りまとめて行うこと。ただし、申込書類発送後に追加申込が生じた場合はこの限りではない。
- ・申込用紙は毎年改定しているので、必ず今次大会用のものを使用すること。それ以外の書式による申込みは受理しない。
- ・「レターパック」による郵送のみ受付ける。内容量の多寡にかかわらず必ず「レターパック」

を使用することとし、それ以外の封筒等は受け取らない。到着が確認できるように、保管用シールを保管しておくこと。

<申込先> 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
(公財) 日本水泳連盟 日本泳法大会係

③ 申込金の返金

・一旦納入された申込金は、申込み非受理の場合を除き返金しない。

(3) 申込期間

① 受付開始 7月1日(月)

② 申込締切 7月11日(木)までに上記<申込先>に必着のこと

※泳法競技マスタークラス(試行)の出場申し込みは、例年の大会出場申込とは別に行うこと。

(詳細は別紙「泳法競技マスタークラス実施要領」のとおり)

◇大会前日について(8月23日(金)) 日程

(1) 受付

13時より15時30分まで、ひろしんビッグウェーブ1階エントランスに設置する。

(2) 監督者会議

13時30分より、ひろしんビッグウェーブ1階役員控室にて開催する。

出場団体(資格審査のみ出場する団体や個人を含む)の監督者(代表)は必ず会場に集合すること。なお、会議資料の配付は各団体に1部のみとする。

(3) 団体泳法競技・団体泳法競技シニアクラス組合せ抽選

監督者会議にて抽選で組合せを決定する。

(4) プログラム配布

出場者用プログラムは、受付にて申込単位で配布する。

(5) 資格審査指定泳形発表

13時30分を目途に「大会受付」「第69回日本泳法大会周知ブログ(Web)」で公開する。

周知ブログのURL

<https://nihoneihou-comp69hiroshima.blogspot.com/>

QRコード



◇その他の注意事項及びお知らせ

(1) 「支重競技決勝」と「横泳ぎ競泳決勝」の競技順序について

例年は横泳ぎ競泳を実施した後、支重競技を行っていたが、本年は「支重競技」「横泳ぎ競泳」の順に実施する。両競技にエントリーする選手は注意すること。

およその競技開始目安時刻 「支重競技 15時前後」 「横泳ぎ競泳 16時30分以降」

(2) 「範士資格審査申請書」に関する変更

・従来規定されていた申請書への加盟団团长(都道府県)の承認印は、規程改定により「不要」。

(3) 大会会場内における写真撮影・ビデオ撮影に関する注意事項

・大会会場内で写真・ビデオ撮影を希望する者は、大会受付で申請すること。所定の許可証明書を掲示の上、観覧席のみで撮影することができる。未手続きの者や係の指示に従わない場合は退場させる場合がある。

・上記に関わらず、プールサイドにおける撮影は競技役員を含め、別途日本泳法委員会が発行する撮影許可証保有者のみとし、それ以外は禁止する。

(4) 商業ロゴマーク等に関する取り扱い規定

・30cm²超の商標等の無い水泳用品、用具を使用すること。

(5) 資格審査合格者の登録料の支払について

・資格審査合格者に対する登録料の受領は、大会会場では行わない。合格者は当日配布する登録料等納付要領に従い、所定の期日までに登録料を納入すること。登録料が納入されたことを確認した後、資格者として登録し「証」を郵送する。なお資格審査合格者(含、登録済者)に対する「資格ワッペン」の販売も、大会会場では行わない。

(6) 駐車場について

・自家用車等の駐車場については、参加者自身で確認のうえ来場すること。大会総務はこの問い合わせには対応しない。

◇宿泊・交通機関

申込みの問い合わせ先及び申込サイト

京王観光（株）東京第1支店 担当：山脇

TEL 03-5312-6540 （月～金 9:00～18:00 土日祝日は休業）

FAX 03-5379-0740

kitos-001.jp/josa69/Entry/RegTop.aspx



【資格審査受査申込金の請求に関する事項】

請求者：公益財団法人日本水泳連盟

登録番号：T8011005003731

請求対象資格名	受査申込金（税抜）	10%課税対象額	消費税額
游士	5,000円	5,000円	500円
練士・教士 修水・和水 範士・如水	10,000円	10,000円	1,000円

以 上

＜郵便振替払込請求書兼受領証（見本）＞

* 口座記号・番号欄に振替番号、加入者名を間違いなくご記入ください。

The image shows a sample form for postal remittance, divided into two main sections: '払込取扱票' (Remittance Ticket) on the left and '振替払込請求書兼受領証' (Remittance Request and Receipt) on the right. The form contains various fields for account numbers, amounts, and names. Arrows point from the explanatory text to specific fields: one to the account number field, one to the '振込人' (Remitter) field, and one to the 'ご依頼人' (Requester) field.

* ご依頼人欄に振込人名をお忘れなく。

* 通信欄には「第69回日本泳法大会」「貴団体・グループ名」を必ずご記入ください。

* 納入金は、必ず上記見本の「払込取扱票」を使ってください。
 通帳からの直接送金やキャッシュカード、ネットでの電信振替を利用された場合、入金目的と入金元の確認が取れません。
 その場合は、申込が受理されませんので、十分ご注意ください。

申込金納入表 兼 確認書 (第69回日本泳法大会)

【申込金納入票】 ※は料金改定があったもの

・泳法競技	男子※	3,000	×		名 =	0 円
	女子※	3,000	×		名 =	0 円
・泳法競技ジュニアクラス	男子	1,000	×		名 =	0 円
	女子	1,000	×		名 =	0 円
・団体泳法競技	※	10,000	×		チーム =	0 円
・団体泳法競技シニアクラス	※	10,000	×		チーム =	0 円
・横泳ぎ競泳	男子	2,000	×		名 =	0 円
	女子	2,000	×		名 =	0 円
・支重競技	男子	2,000	×		名 =	0 円
	女子	2,000	×		名 =	0 円
・游士		5,500	×		名 =	0 円
・練士	※	11,000	×		名 =	0 円
・教士	※	11,000	×		名 =	0 円
・範士	※	11,000	×		名 =	0 円
・修水	※	11,000	×		名 =	0 円
・和水	※	11,000	×		名 =	0 円
・如水	※	11,000	×		名 =	0 円
(泳法競技マスタークラスは別途申込)						
合計						0 円

※必ず本表と郵便振替払込請求書兼受領証のコピーを同封してお申込みください。

※競技出場申込金は不課税、資格審査受査料は税込金額です。

※一旦納入された金員は、申込不受理を除き返金いたしません。

記入者は下記記載の注意事項を確認し、チェック欄に☑マークを記入してください。また、注意事項に従って不備がないか申込書等をご確認いただき、最後に署名もしくは記名をお願いします。

- 競技者の申込みは、競技者登録内容等を確認するため「WebSWMSYS」の画面から「登録済み競技者一覧（注1）」か、出場者の「競技者登録番号証明書（注2）」等を印刷して添付してください。

なお、申込書記載内容と上記添付資料の情報が異なっていた場合は、「登録済み競技者一覧または競技者登録番号証明書」の情報を真正な情報として本大会に登録します。

→裏面に続く

色のついた箇所に入力もしくは記入してください

(注1) 登録済み競技者一覧を添付する場合、本大会に出場しない方の情報については墨消し等をして個人情報保護に配慮してください。

(注2) 競技者登録番号証明書を添付される場合、選手登録した団体名(游泳団体、スイミングクラブ等)を付記してください。

□ 競技及び資格審査の申込みについて、泳ぐ種目の記入は略称を用いず、「泳法競技種目一覧表(平成30年4月1日現在)」記載の名称を記入すること。
なお、「泳法競技種目一覧表(平成30年4月1日現在)」は『日本泳法競技規則 日本泳法資格審査規程』または、日本水泳連盟ホームページで確認すること。

□ 資格審査申請書の記入について
①申込者の生年月日、年齢は指定のとおり正確に記入してください。
②各資格の取得履歴は、西暦で記入してください。また、空欄にせず、ご自身で調べてから申請書を提出してください。
③練士資格審査申請書にある、「受査流派による日本泳法大会泳法競技出場歴」には、「団体泳法競技もしくは団体泳法競技シニアクラス」の出場歴を含みません。

□ 申込書・申請書等の提出後に記入事項に誤りがあり修正を希望する場合、問い合わせ先(総務担当)に連絡し、補正方法の指示を受けてください。指示した補正方法以外の修正は受け付けません。また、大会プログラム確定期日(業務都合により変動しますがおおむね7月末日)を過ぎての修正はいかなる場合もできません。

□ 申込書等の到着期限について、運送事情等で遅くなる恐れがあるときは、申込み期限内にご一報ください。

以上、すべて不備がないことを確認しました。

2024年 月 日

団体名

記入者氏名

連絡先

泳法競技出場申込書

(第69回日本泳法大会用)

※太枠内に正確に楷書でご記入下さい。(この申込書を公式記録の原簿として利用します)
 ※日本泳法委員会では、「公益財団法人日本水泳連盟 個人情報保護規程」並びに「同 個人情報保護方針」に基づき、申請・取得情報等を取り扱います。尚、取得した個人情報は連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

フリガナ 氏名		男・女	平成 西暦 2024年	年) 月 4月	日 1日	現在	満	生 歳
所属	流派名	団体名称						

選手登録番号 番号記入又は状況を○で囲んで下さい								登録中・今後登録予定
-----------------------------	--	--	--	--	--	--	--	------------

大会出場歴 「初めて」か「2回目以上」どちらかを○で囲んで下さい	初めて	2回目以上
-------------------------------------	-----	-------

演技開始位置 「左」か「右」必ずどちらか一方を○で囲んで下さい	左 審判員の左手からスタートする (からだの左側を下にして泳ぐ)	右 審判員の右手からスタートする (からだの右側を下にして泳ぐ)
------------------------------------	--	--

演技種目申込み 及び 記録表

<記入にあたっての注意事項>

- 演技種目は公益財団法人日本水泳連盟 日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択して下さい
- 予選演技種目は「泳法競技種目一覧表」中の「※」のついている種目から選択して下さい
- 他流派の種目を選択する場合は種目の後に(流派名)を記入して下さい
- 水府流は、区別のある種目については、「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい

予選

演技種目名 (流派名)	1	2	3	4	5	6	7	計	予選順位	
平体										
横体										
立体										

↑ 予選種目以外の種目は演技が出来ません

予選合計

決勝

第一									
第二									

↑ 予選で演技した種目は決勝で演技出来ません

↑ 演技種目が未記入・演技不可種目記載の場合は決勝で演技出来ません

決勝合計

総得点

総合順位

(公財)日本水泳連盟

泳法競技ジュニアクラス出場申込書
(第69回日本泳法大会用)

※太枠内に正確に楷書でご記入下さい。(この申込書を公式記録の原簿として利用します)
※日本泳法委員会では、「公益財団法人日本水泳連盟 個人情報保護規程」並びに「同 個人情報保護方針」に基づき、申請・取得情報等を取り扱います。尚、取得した個人情報は連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

フリガナ 氏名		男 ・ 女	(平成 年) (西暦 年 月 日現在 満 歳 年)
所属	流派名	団体名称	

選手登録番号 番号記入又は状況を○で囲んでください								登録中・今後登録予定
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	------------

大会出場歴 「初めて」か「2回目以上」どちらかを○で囲んで下さい	初 め て	2回目以上
-------------------------------------	-------	-------

演技開始位置 「左」か「右」必ずどちらか一方を○で囲んで下さい	左 審判員の左手からスタートする (からだの左側を下にして泳ぐ)	右 審判員の右手からスタートする (からだの右側を下にして泳ぐ)
------------------------------------	--	--

演技種目申込み 及び 記録表

<記入にあたっての注意事項>

- 演技種目は公益財団法人日本水泳連盟 日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」中「※」の付いている種目より選択して下さい
- 水府流は、区別のある種目については、「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい

演 技 種 目 名	1	2	3	4	5	計
第一						
第二						
						得点合計
						成 績

(公財)日本水泳連盟

団体泳法競技出場申込書

(第69回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
- ※ 団体泳法競技は同一流派、同一登録団体の15歳以上の選手5～6名で編成すること。
- ※ 競技開始時に選手が5名に満たない場合は、当該試合不戦敗扱いとなります。

(フリガナ) 流 派 名
団 体 名 :

登 録 番 号

(フリガナ)	(西暦)生年月日 2024年4月1日 年齢	日本泳法大会参加歴					
選手氏名(性別)		選手登録番号					
	年	初めて ・ 2回目以上					
男・女	月 日生 歳						
	年	初めて ・ 2回目以上					
男・女	月 日生 歳						
	年	初めて ・ 2回目以上					
男・女	月 日生 歳						
	年	初めて ・ 2回目以上					
男・女	月 日生 歳						
	年	初めて ・ 2回目以上					
男・女	月 日生 歳						

(公財)日本水泳連盟

団体泳法競技シニアクラス出場申込書

(第69回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
- ※ 団体泳法競技は同一流派、同一登録団体の60歳以上の選手5～6名で編成すること。
- ※ 範士・教士資格保有者は出場できません。
- ※ 競技開始時に選手が5名に満たない場合は、当該試合不戦敗扱いとなります。

(フリガナ) 流 派 名
団 体 名 :

登 録 番 号

責 任 者 氏 名

(フリガナ)	(西暦)生年月日	日本泳法大会参加歴					
選手氏名(性別)	2024年4月1日年齢保有資格	選手登録番号					
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上					
男・女							

(公財)日本水泳連盟

横泳ぎ競泳・支重競技出場申込書

(第69回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
※ この申込書を公式記録(賞状等)の原稿にしますので、正確明瞭に楷書体でご記入下さい。

申込競技 横泳ぎ競泳のみ、支重競技のみ、横泳ぎ競泳・支重競技両方
(該当申込を○で囲む)

(フリガナ)

氏名 性別 男・女

生年月日 (西暦) 年 月 日生

登録番号

流派

所属

日本泳法大会参加歴 : 初めて・2回目以上

※横泳ぎ競泳競技出場者の申告タイム

100M

※支重競技出場者の参考タイム(練習時などのタイム)

分 秒

(公財)日本水泳連盟



※審査番号 範2024-

範士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2024 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「範士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名	(旧姓:)	男・ 女	西暦 年 月 日生 (大正・昭和・平成 年) 2024 年 4月 1日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 ()	email
所属	流派名 所在地	団体名 代表者氏名: TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は書類審査の対象となりますので正確にご記入下さい。

教士取得後の行事参加及び日本泳法普及・発展貢献・指導履歴等

日本泳法大会 泳法競技・同ジュニアクラス審判員担当回数: 回…回数は泳法競技・同ジュニアクラス合算回数をご記入下さい。
日本泳法研究会 範士資格審査受査: 本年の受査が 回目
参加回数: 回

日本水泳連盟関係

都道府県水泳連盟・協会関係

所属団体関係

その他

受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)

游士(年取得) 練士(年取得) 教士(年取得)
修水(年取得) 和水(年取得) 如水(年取得)

※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→()

※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)

資格審査に参考となる特記事項

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

	第一種目	第二種目
本人指定演技種目		

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 教2024-

教士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2024 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「教士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名 _____

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名	(旧姓:)	男・ 女	西暦 (大正・昭和・平成 年 月 日 生 年)	2024 年 4 月 1 日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL ()		携帯 ()
所属	流派名	団体名	代表者氏名:	
	所在地	TEL ()		

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は書類審査の対象となりますので正確にご記入下さい。

練士取得後の日本泳法指導歴(西暦で記入)	教場及び代表指導者	指導対象者
年 月 ~ 年 月		
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)		
游士(年取得)	練士(年取得)	和水(年取得)
	修水(年取得)	
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→()		
※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)		
練士取得後の行事参加及び日本泳法活動歴		
日本泳法大会	係員担当回数: 回(担当係名:)	
日本泳法研究会	教士資格審査受査: 本年の受査が 回目	
日本水泳連盟関係	参加回数: 回	
都道府県水泳連盟・協会関係		
所属団体関係		
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…本人指定1種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

審査演技種目	第一種目	第二種目	第三種目
	本人指定	専門委員会指定	専門委員会指定

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 練2024-

練士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2024 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「練士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名 _____

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名	(旧姓:)	男・ 女	西暦 年 月 日 生 (大正・昭和・平成 年) 2024年4月1日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email	
所属	流派名	団体名	代表者氏名:
	所在地	TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の参考とすることがありますので正確にご記入下さい。

日本泳法の練習・研鑽履歴(西暦で記入)		
練習・研鑽歴 年 月 ~ 年 月	教場・練習場所	指導者・師事者
行事参加状況及び日本泳法活動歴		
日本泳法大会	係員担当回数: 回(担当係名:)	
	練士資格審査受査: 本年の受査が 回目	
日本泳法研究会	参加回数: 回	
日本水泳連盟関係		
都道府県水泳連盟・協会関係		
所属団体関係		
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)		
游士(年取得) 修水(年取得)	※団体泳法競技(シニアクラス含む)は対象外です。	
受査流派による日本泳法大会泳法競技出場歴(西暦・大会回数等)	(年)第 回 予選・決勝 出場・第 位	
	(年)第 回 予選・決勝 出場・第 位	(年)第 回 予選・決勝 出場・第 位
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→()		
※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)		
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…資格審査専門委員会が指定します。

	第一種目	第二種目
審査演技種目		

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 游2024-

游士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2024 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「游士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名 _____

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名	(旧姓:)	男・ 女	西暦 年 月 日 生 (大正・昭和・平成 年) 2024年 4月 1日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email	
所属	流派名	団体名	代表者氏名: 所在地 TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の参考とすることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派開始～練習・研鑽履歴(西暦で記入)		
開始時期 : 年 練習・研鑽歴 年 月～ 年 月	教場・練習場所	指導者・師事者
行事参加状況及び日本泳法活動歴		
日本泳法大会	游士資格審査受査: 本年の受査が	回目
日本泳法研究会	参加回数:	回
日本水泳連盟関係		
都道府県水泳連盟・協会関係		
所属団体関係		
受査流派以外の日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)		
流派名:()	資格:	() 年取得
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…本人指定4種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内に記入して下さい。

尚、「第一種目」は記入種目となり、「第二種目」は記入3種目より専門委員会が指定しますので必ず3種目記入して下さい。

記入数が足りない場合は審査対象外となります。

審査演技種目	第一種目	第二種目		
	本人指定①	本人候補指定②	本人候補指定③	本人候補指定④

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 如2024-

如水資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2024 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「如水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名	(旧姓:)	男・ 女	西暦 年 月 日 生 (大正・昭和・平成 年) 2024年4月1日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 ()	email
所属	流派名	団体名	代表者氏名:
	所在地		TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)	教場・練習場所	指導者・師事者
年 月～ 年 月		
日本泳法研鑽会	参加状況(教士若しくは和水平取得後の研鑽会参加回数または参加年度):	回・ 年度
日本泳法行事参加歴等		
日本泳法大会	如水資格審査受査: 本年の受査が	回目
	範士資格審査受査: 昨年までに	回
日本泳法研究会	参加回数:	回
その他		
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)		
游士(年取得)	練士(年取得)	教士(年取得)
	修水(年取得)	和水(年取得)
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()		
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: () 年取得)		
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

	第一種目	第二種目
本人指定演技種目		

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知お下さい。



※審査番号 和2024-

和水資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2024年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「和水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名	(旧姓:)	男・ 女	西暦 年 月 日 生 (大正・昭和・平成 年) 2024年4月1日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email	
所属	流派名 所在地	団体名 代表者氏名: TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考とすることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)	年 月～ 年 月	教場・練習場所	指導者・師事者
日本泳法研鑽会	参加状況(練士若しくは修水取得後の研鑽会参加回数または参加年度):	回・	年度
日本泳法行事参加歴等	日本泳法大会	和水資格審査受査: 本年の受査が 回目 教士資格審査受査: 昨年までに 回	
	日本泳法研究会	参加回数: 回	
	その他		
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)	游士(年取得) 練士(年取得) 修水(年取得)		
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()			
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: () 年取得)			
資格審査に参考となる特記事項			

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

審査演技種目	第一種目	第二種目	第三種目
	本人指定①	本人指定②	専門委員会指定

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 修2024-

修水資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2024 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「修水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名 _____

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名	(旧姓:)	男 ・ 女	西暦 年 月 日生 (大正・昭和・平成 年) 2024年4月1日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email	
所属	流派名 所在地	団体名 代表者氏名: TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)	教場・練習場所	指導者・師事者
年 月～ 年 月		
日本泳法研鑽会	参加状況(研鑽会参加回数または参加年度):	回・ 年度
日本泳法行事参加歴等		
日本泳法大会	修水資格審査受査: 本年の受査が	回目
	練士資格審査受査: 昨年までに	回
日本泳法研究会	参加回数:	回
その他		
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)		
游士(年取得)		
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()		
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: () 年取得		
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…本人指定1種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内に記入して下さい。

審査演技種目	第一種目	第二種目
	本人指定	専門委員会指定

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※受付番号 永2024-

永年表彰申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2024 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法委員会 永年表彰規程の表彰を受けたく、下記の通り日本泳法大会参加状況を申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名 _____

※太枠内にもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名		男 ・ 女	西暦 年 月 日生 (大正・昭和・平成 年) 2024年4月1日現在 満 歳	
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email		
所属	流派名	団体名	代表者氏名:	
	所在地		TEL ()	
本年日本泳法大会参加申し込み内容(該当を○で囲んで下さい。)				
競技の部 団体泳法競技・団体泳法競技(シニアクラス)・横泳ぎ競泳・支重競技 資格審査の部 游士・練士・教士・範士・修水・和水平水・如水				
過去の日本泳法大会参加状況				
年度	回数	開催地	参加内容(該当種目に○)	備考(流派・所属・氏名等が現在と異なる場合は当時のものを記入下さい。)
2024	69	広島	上記	
2023	68	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2022	67	神戸	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2021	66	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2020	65	兵庫 (中止)	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	5回連続出場の要件には2020年65回大会は含まない
2019	64	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2018	63	鹿児島	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2017	62	長野	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2016	61	大阪	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2015	60	広島	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	

※日本泳法委員会使用欄

申請者確認	表彰条件確認			表 彰

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技オーダー表

団体名 _____ 流派名 _____

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手 _____
 (トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓ 該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏名	演技種目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本

各体位別種目数確認→

※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。

例:「一重伸」(水府流太田派)

※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。

／5

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技オーダー表

団体名 _____ 流派名 _____

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手 _____
 (トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓ 該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏名	演技種目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本

各体位別種目数確認→

※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。

例:「一重伸」(水府流太田派)

※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。

／5

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技シニアクラスオーダー表

団体名 _____ 流派名 _____

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手 _____
 (トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏名	演技種目	得票 勝敗
1	平 横 立 体 体 体	／本
2	平 横 立 体 体 体	／本
3	平 横 立 体 体 体	／本
4	平 横 立 体 体 体	／本
5	平 横 立 体 体 体	／本

各体位別種目数確認→

※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。

例:「一重伸」(水府流太田派)

※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。

／5

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技シニアクラスオーダー表

団体名 _____ 流派名 _____

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手 _____
 (トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓該当体位を丸で囲む

泳順	氏名(フリガナ)	演技種目	得票 勝敗
1	平 横 立 体 体 体	／本
2	平 横 立 体 体 体	／本
3	平 横 立 体 体 体	／本
4	平 横 立 体 体 体	／本
5	平 横 立 体 体 体	／本

各体位別種目数確認→

※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。

例:「一重伸」(水府流太田派)

※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。

／5

<第69回日本泳法大会> 「泳法競技マスタークラス」実施要領

1. 実施主旨

生涯水泳を実践されている全国の日本泳法の仲間が、いつまでも生き生きと大会に参加し続けられる『日本泳法大会』であるために、新たな形での取り組みとして、3月の研究会で説明した通り、広島大会に於いて『泳法競技マスタークラス』を試行する。

検証として、参加者、評価員、観覧者等へのアンケート協力をお願いする。

2. 実施要領

◆開催日時 8月25日（日）大会2日目、泳法競技決勝終了後

※13時頃開始を想定だが、プログラム進行状況により変更となる場合がある

◆実施方法（定めのない事項は、大会規定を準用する）

競技名	泳法競技マスタークラス（試行）
種目選択	泳法競技マスタークラス種目一覧【別紙】の各類型から1種目を選択できる
演技種目数	自流派の2種目まで（1種目のみの参加でも可）
男女分け	男女混合
年齢区分	年齢区分なし
泳順	若年から
評価員	泳法競技審判員並びに資格審査委員の中から、日本泳法委員長が選任する
評価	評価員5名が0～10点の0.5点刻みで採点
表彰	類型毎に、得点の上位1位から3位を表彰
出場資格	日本泳法7資格保有者（ただし、今次大会に於いて各資格の受査申込者を除く）
競技者登録	不要（試行のため）
申込金	1種目につき2000円（消費税は不課税）

3. 申込方法等

◆申込方法：「マスタークラス申込フォーム」から必要事項を入力する（【別添1】参照）

◆納金方法：①郵便振替により（公財）日本水泳連盟の指定口座に振込む（【別添2】参照）

②郵便振替受領証の写し（PDF、写真データ等の画像）を下記問合せ先へメールに添付して送付する

◆申込締切：2024年6月28日（金）厳守

4. 問合せ先

日本泳法委員会 総務担当：nihoneihou+Competition@gmail.com

以上

【別添1】泳法競技マスタークラス Web 申込方法

- ◆以下の URL にある、マスタークラス申込フォームより必要事項を入力してください。
QRコードを読み取ることで、申込フォームに進むことも可能です。

<https://forms.gle/itoyUBXY2pDNDm39A>



- ◆申込内容の証跡として、入力いただいたメールアドレスへ返信します。
「forms-receipts-noreply@google.com」からのメールを受信できるように事前設定をお願いします。
- ◆演技者本人による申込フォーム入力が困難な場合は、代理者による入力でも結構です。

<申込フォーム入力内容>

【基本事項】

- ・メールアドレス（代理入力の場合は、代理者のメールアドレスを入力）
- ・演技者氏名
- ・フリガナ
- ・生年月日（YYYY/MM/DD）
- ・電話番号
- ・所属団体
- ・保有資格（日本泳法7資格から選択）
- ・流派（13流派から選択）

【演技種目】1種目のみの参加でも可

種目	類型	種目名	演技開始位置
1			左/右
2			左/右

【別添2】申込金の納金方法

①郵便振替により納金を実施

- ◆金額：4000円（1種目の場合は2000円）
- ◆口座番号：00130-1-5178
- ◆加入者名：（公財）日本水泳連盟
- ◆通信欄：「日本泳法大会マスタークラス」と「お名前」を明記

＜郵便振替払込請求書兼受領証（見本）＞

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00	00130-1-5178	00130-1	0005178
公益財団法人 日本水泳連盟	金額 4000	公益財団法人 日本水泳連盟	金額
日本泳法大会マスタークラス	種別	ご依頼人	お名前

*ご依頼人欄に振込人名をお忘れなく。

*通信欄には「日本泳法大会マスタークラス」と「お名前」を必ずご記入ください。

②郵便振替受領証の写しをメール送付

- ◆郵便振替受領証の写し（PDF、写真データ等の画像）をメールに添付して送付ください。
送付先アドレス：nihoneihou+Competition@gmail.com

【別紙】 泳法競技マスタークラス競技種目一覧表

2024年度作成

類型 流派名	①:平体一類 (抜業系以外の平体)	②:平体二類 (抜業系の平体)	③:横体一類 (抜業系以外の横体)	④:横体二類 (抜業系の横体)	⑤:立体一類 (立泳系)	⑥:立体二類 (立泳系以外の立体)		
神統流	差の業「正」 差の業「奇-1」	抜の業「正」 抜の業「奇-1」 抜の業「奇-2」	差の業「奇-2」		差の業「要」			
小堀流踏水術	手繰游 足撃	早抜游			立游	浮游 抜手游 御前游		
山内流	蛙平泳 扇平泳	早抜手 大抜手	山内流本体 横泳一段	横泳二段 手繰横泳	片抜手	立泳		
主馬神伝流	羽交伸 二段伸 主馬「草」 三段伸	諸手伸 拷伸 主馬「行」	片手抜			立游	諸手抜 主馬「真」	
神伝流	羽交伸 游方「草」	片手抜	游方「真」 二段伸 游方「行」	諸手伸 拷伸 三段伸		立游	諸手抜	
水任流	目浸泳 両熨斗游 顔揚泳		片熨斗泳			立游	平游 棒抜手游 脇抜手游	
岩倉流	平泳	抜手 二段抜手				立泳	虫泳 鯨游 鰻飛	搔分 片手搔分 二つ搔
能島流	平泳	抜手一つ搔 抜手二つ搔				立泳	鷗泳 水入鰻飛 鰻飛	搔分 舞鶴 静抜手
小池流	平游正体 平游略体	上底 差手游	抜臂正体 二つ搔游 片抜臂	片抜二段 二連抜		立游正体	鷗 鰻飛 諸抜手	搔分 二つ搔
観海流	平泅	一つ拍子抜手 三つ拍子抜手	半身泅			立泅	諸手抜	
向井流	平游 平搔	抜手 諸抜手「游進型」	肩指			立游	平水 諸抜手	
水府流	両輪伸 平伸	早抜手 小抜手 大抜手	一重伸 二重伸 両手伸		片抜手 片抜手一重伸 片抜手二重伸	立泳	両抜手	
水府流太田派	両輪伸 平伸	早抜手 大抜手 諸抜手	一重伸 二重伸 継手伸	一重伸略体 二重伸略体 諸手伸	片抜手一重伸 片抜手二重伸 抜手伸	立泳		